

新型コロナワクチン追加接種(3回目)についてのお知らせ

国では、国内外の感染動向やワクチンの効果の持続期間、科学的知見や諸外国の対応状況などを鑑み、3回目接種の必要があるとし、今後の方針が示されました。

町でも国の動向を踏まえながら、現在3回目接種の準備を進めています。実施に関する具体的な内容が決まりましたら、随時お知らせします。



対象者

2回目接種完了から原則8か月以上経過した18歳以上の方

* 国の方針により変更となる可能性があります。

接種回数

1回

ワクチンの種類

1・2回目に使用したワクチンに関わらず、mRNAワクチン(ファイザー社製ワクチンまたはモデルナ社製ワクチン)を接種

接種スケジュール

3回目を接種するためには、新型コロナワクチン接種券が必要です。接種券は、新型コロナワクチン2回目を接種した日程に応じて対象者へ発送します。

2回目接種した月から、概ね7か月～8か月後に順次発送する予定です。接種日程は、接種券発送の際にお知らせします。

～接種券についての重要なお知らせ～

次の方については、追加接種のための接種券発行の申請が必要となります。子ども未来課まで申請の手続きにお越しく下さい。

対象者

- ・2回目接種完了後に上毛町に転入した方
- ・8か月を過ぎても接種券が届かない方

申請に必要な書類

- いずれかの書類の写しが必要です。
- ・新型コロナワクチン接種済証
- ・接種記録書
- ・接種証明書(ワクチンパスポート)



新年のご挨拶



町長
坪根 秀介

新年おめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、希望に満ちあふれた輝かしい令和四年の新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

年頭にあたり、上毛町の更なる躍進を期して、職員一同心を一つに本町の発展に心血を注いでまいりる決意を新たにいたしました。

さて、不肖私、昨年十月三十一日の上毛町長選挙におきまして、多くの町民の皆様をはじめ、各方面の方々より力強いご支援と温かいご厚情を賜り、無投票当選の栄に浴し、十一月十三日より引き続き町政三期目の舵取りを担っております。新年を迎え、改めて課せられた使命の大きさとその重責を厳粛に受け止め、全身全霊を捧げてまいりる覚悟です。

そして今年こそは、三年目に突入するコロナ騒動を何としても終息させて、当たり前の日常をとり戻さねばならないと思っています。その為にも国・県と連携し、新型コロナウイルス感染症「第六波」への備え、傷んだ経済の立て直し、そして格差解消に向けた「成長」と「分配」の好循環による新しい資本主義の実現に尽力してまいります。

何をやっても賛否両論ありますが、緊急事態に於いては、何もせず、ただ傍観し、後出しで無難な処理をすることよりも、住民のために今できる最善を迅速に実行することが肝要と捉えています。

国も地方もそれぞれに規模や背景こそ違えど、背負うものの大きさは規模の大小に関らず、その町に住む人の熱意と覚悟で決まります。

故に、どんなに小さな田舎町であっても、志を高く、目標に向けて決して諦めなければ、必ず夢は叶うと確信します。

上毛町としても、※「華夷弁別」の思いを胸に、しっかりと腰を据えて町民みんなが輝く「九州一輝く町」を築いてまいりたいと存じます。

今後とも、町民の皆様のご理解とご協力を切にお願い申し上げます。

結びに、令和四年が皆様にとりまして、笑顔に満ちあふれ、夢叶う年となりますことを心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

※華夷弁別

我が国における「華夷弁別」の精神とは、吉田松陰史観であり、松下村塾(長州松本村)の塾生達に説いたことから「田舎の劣等感を克服して、そこに優れた環境を築き、腰を据えて励めば、そこが世界の中心となる。」という意味です。

後に、松下村塾の双壁といわれた久坂玄瑞、高杉晋作、更に伊藤博文(初代内閣総理大臣)や山縣有朋(第三代内閣総理大臣)等多くの俊才を輩出しています。